

地方CR活動

千葉県協会

その他

冬場の血液安定供給のため、1月も会員各社で献血に協力しています

千葉県協会（会長：土屋和哉 明治安田生命千葉支社長）は、毎年12月から2月まで千葉県赤十字血液センターと連携して、積極的に献血活動に取り組んでいます。

血液は長期保存が難しい上、冬場は献血協力者が少ないため血液不足に陥りやすく、地域医療が停滞するリスクがあることから、千葉県協会では1月に入っても会員各社で積極的に献血に取り組んでいます。今回は副会長会社の勝浦・大原エリアの営業拠点にて献血車を準備し、2つの拠点の職員方が協力しました。12月からの協力者数は、受付631名、採血444名に達しています（赤十字血液センター1月30日報告）。

千葉県協会では引き続き、地域医療への貢献を通じて住民の皆様を支えていきます。

